

社会資本整備審議会 道路分科会 第16回北海道地方小委員会

議事概要

1. 日 時 平成30年6月21日（木）10時00分～12時00分
2. 場 所 TKPカンファレンスセンター カンファレンスルーム2B
（札幌市北区北7条西2丁目9）
3. 出席者
[委員長]
田村 亨 北海商科大学 教授
[委員]
片石 温美 中央大学研究機構 准教授（客員）
加藤 由紀子 北海商科大学 教授
菅井 貴子 気象防災キャスター
永田 正記 北海道商工会議所連合会 副会頭
平岡 祥孝 札幌大谷大学 教授
山崎 幹根 北海道大学大学院 教授

4. 議 事
計画段階評価について 北海道横断自動車道根室線（尾幌～糸魚沢）第2回目

【委員からの主な意見】

- ・第8期北海道総合開発計画にある「世界水準の観光地」としての位置づけや、道東地域が広域観光周遊ルートにも選ばれている状況を踏まえ、観光という観点でも非常に重要な路線。政策目標への追加や、地域意見聴取で観光団体等へのヒアリング実施なども検討すべき。
- ・医療の観点では、釧路根室管内の救急搬送先は釧路市に集中しており、これらの地域医療の切実さを訴えて、路線の必要性の理解をより深めるべきではないか。
- ・時間短縮効果について、吹雪等の気象条件による影響も考慮すべきではないか。
- ・地域意見聴取では多くの自由意見をいただいたおり、一部を掲載するだけでなく統計的なデータの取りまとめも検討すべきではないか。
- ・地域意見聴取では女性からの意見が25%と少なく、女性からの意見を増やす工夫が必要ではないか。
- ・別線整備案と現道活用案は、整備効果や費用等の観点から別線整備案が大きく優位なので、何か現道活用案が優位になるような点も示すべきではないか。

【委員長による総括】

- ・本日頂いた意見を政策目標や意見聴取内容に反映し、各委員にもご報告したうえで、地域意見聴取を進めていただきたい。